

令和7年12月18日(木)
香川県立高松南高等学校
教頭 公文
TEL:087-885-1131

2級土木施工管理技術検定(1次)に全員合格しました

高松南高校の2年環境科学科(環境土木コース)15名全員が2級土木施工管理技術検定(1次)に合格しました。この検定に受検者全員が合格したのは2年連続2度目となりました。

①土木施工管理技士とは

1級、2級の種別があり土木工事の現場では、現場責任者の主任技術者や監理技術者(いわゆる現場監督)の配置が法律で義務付けられています。その役割を担うのが土木施工管理技士で、土木工事を請負う会社において非常にニーズの高い資格です。

②土木施工管理技術検定について

土木施工管理技士になるための試験を土木施工管理技術検定と言い、1級と2級それぞれに1次、2次検定があります。1次、2次両方合格で土木施工管理技士となります。検定は1年に2度(2次は後期のみ)実施されており、17歳以上で受検できます。ただし、2次検定は実務経験がないと受検できないため、高校生は1次のみ受検します。

③試験の概要

試験 名: 2級土木施工管理技術検定(1次)

試験種類・管轄: 国家資格・国土交通省

試験 日: 令和7年10月26日(日)

合格 発表: 令和7年12月3日(水)

合格 基準: 必須問題24問、選択問題21問の合計45問のうち60%(27問)正解

合格 率: 49.7%(全国)

合格者の扱い: 2級土木施工管理技士補と称することができる

2次の受検において実務経験が必要となるため専門外からの受検は実質的に難しくなっており、土木を専門としている人が受検者の多数を占めることや、令和6年度前期より出題範囲が変更になったことにより広い知識が求められることから、本校では合格率の数字以上に難関と位置づけています。

④受検対策について

4月から「農業土木施工」の授業で基礎を学び、夏休みからは、授業だけでなく放課後や休日なども利用して(ビデオ会議アプリケーションを利用したリモート課外を含む)受検勉強に取り組んできました。本校は今年5月に実施された測量士補の国家試験でも全員合格を果たしており、生徒は受検勉強や国家試験対策を通して身につけた力をもって今回の試験に挑みました。